

2018 年度 九州若手数学者発表賞 2 名（あいうえお順）

第 4 回九州若手数学者発表賞受賞者と受賞題目・受賞理由

長田 翔太・九大大学院・数理学府一年

業績の題目 行列式点過程の研究

受賞理由：長田翔太氏は、行列式点過程が独立な点過程にどれくらい近いかという問題に関する研究を行い、その成果を日本数学会九州支部例会を含む国内外の研究集会において積極的に講演を行っている。その研究活動は九州若手数学者発表賞を授与するに相応しい。

瀧川 絵梨佳・福岡大学大学院理学研究科・博士課程前期 2 年

業績の題目 Modular invariants under the actions of some reflection groups
related to Weyl groups

受賞理由：瀧川絵梨佳氏は、コンパクトLie群の分類空間に関する研究を行い、その成果を日本数学会九州支部例会を含む国内外の研究集会において積極的に講演を行っている。その研究活動は九州若手数学者発表賞を授与するに相応しい。